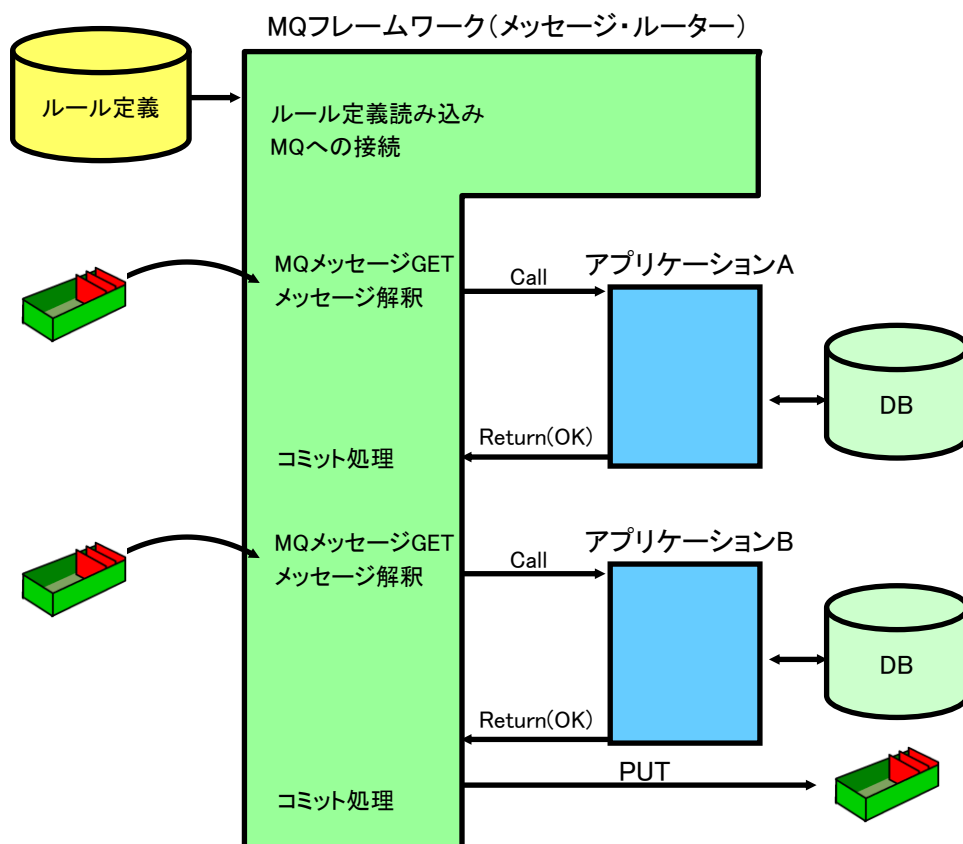


アプリケーションからMQへの容易なアクセスを実現するソリューション

MQ Framework for Java

MQを使用したDB転送等において、MQとのインターフェースをサービスするフレームワークをAIX環境に提供します。

- MQメッセージを処理するメッセージ・ルーター機能の提供
- MQメッセージに対して、定義されたJavaアプリケーションを起動
- 複数アプリケーションの連携処理が可能
- トランザクション制御やMQのアクセスは、全てメッセージ・ルーターが行うため、アプリケーションはMQを意識せず、DBアクセス等に専念することが可能
- アプリケーションの処理後に別のキューにメッセージをPUTする連動処理をサポート



キューに入れられたメッセージはメッセージ・ルーターがGETする

メッセージ・ルーターは、メッセージをルール定義と照合して対応するアプリケーションを判断し、アプリケーションをCallする。Callされたアプリケーションには、メッセージの内容等、処理に必要な情報がアークギュメントで渡される

アプリケーションは、メッセージに対応してDBの更新等を行い、結果をリターン情報でメッセージ・ルーターに通知する

メッセージ・ルーターは、アプリケーションの処理が成功したら、作業単位をコミットし、次のメッセージをGETする

アプリケーションの処理が失敗した場合には、作業単位をバックアウトして一定のリトライを行う

MQフレームワークは、1つのメッセージに対して複数のアプリケーションを連携させたり、アプリケーションの処理後に別のキューにメッセージをPUTしたりする連動処理をサポートします。

内容

MQ Framework for Javaは、UNIX/WindowsアプリケーションからWebSphere MQへの容易なアクセスを実現するソリューションです。

MQ Framework for Javaは、WebSphere MQを使用したDB転送等において、MQとのインターフェースを担当し、GETしたメッセージに応じてアプリケーションをディスパッチします。

フレームワークの主なサービスは、メッセージ・ルーターと呼ばれるプロセスによって提供されます。

メッセージ・ルーターがメッセージをGETすると、アプリケーションがサブルーチンとしてCallされ、メッセージに関連した処理を行います。トランザクション制御やMQのアクセスは、全てメッセージ・ルーターが行うため、アプリケーションはMQを意識せず、DBアクセス等に専念することができます。

更に、MQ Framework for Javaでは、1つのメッセージに対して複数のアプリケーションを連携、アプリケーションの処理後に別のキューにメッセージをPUTする連動処理をサポートしています。

技術と価値

✓MQ Framework for Javaの主なサービスは、メッセージ・ルーターと呼ばれるプロセスが提供し、メッセージ・ルーターがメッセージをGETすると、アプリケーションがサブルーチンとしてCallされ、メッセージに関連した処理を行います。

✓トランザクション制御やMQへのアクセスは、全てメッセージ・ルーターが行うため、アプリケーションはMQを意識せず、DBアクセス等に専念することができます。

処理概要

- ・キューに入れられたメッセージはメッセージ・ルーターがGETする。
- ・メッセージ・ルーターはメッセージをルール定義と照合して対応するアプリケーションを判断し、アプリケーションをコールする。コールされたアプリケーションには メッセージの内容等、処理に必要な情報がアークギュメントで渡される。
- ・アプリケーションは、メッセージに対応してDBの更新等を行い結果をリターン情報でメッセージ・ルーターに通知する。
- ・メッセージ・ルーターは、アプリケーションの処理が成功したら作業単位をコミットし次のメッセージをGETする。

対象となるお客様

WebSphere MQを使用したシステムを構築されるお客様。

ご提供物とメディア

CD-ROM(アセットおよびPDF形式使用マニュアル)

ご提供アセットの実施例

AIXやHP-UXサーバー混在環境でMQを利用し、DB2アクセスなどのアプリケーションをJava Classとして開発し、送信メッセージ内容により起動するアプリケーション・フレームワークとして当アセットを利用した事例があります。

前提条件

- ・WebSphere MQ V6.0 以上
- ・AIX
- ・HP-UX

お勧めする関連サービス

ISEはこのアセットに関してコンサルティング、実施、最適化、改良と 保守について、別途サービス契約としてご相談させていただきます。

アセット導入の利点と効果

AIX/HP-UXプラットフォームにおいてアプリケーションからWebSphere MQへのアクセスが容易に行えるようになります。